



オマケ 妹の眼

NAMAKI IMOUTO







兄!!

!



二人暮らしだぞ？
まとめない
面倒だろ

こし

どうせまとめて
綺麗に
なるんだから



うわ…

女の子の事
考えられない
効率厨…

そんなだから
彼女出来ない
んだよ



女の子と関わる
機会が乏しいからって
妹にセクハラですか



洗濯物一緒に
しないでって
言ってるでしょ!

下着までまとめてとか
どういうつもり!?



モーター！



かわいいそー

お兄ちゃん
一生童貞
なんじゃない？



ほれ

慈悲深い妹が
手を差し伸べて
やろうかね

フフ、流石に
かわいいそうだから



あああ
あとちょっと！

あと数ミリで
美少女の
パンツが！

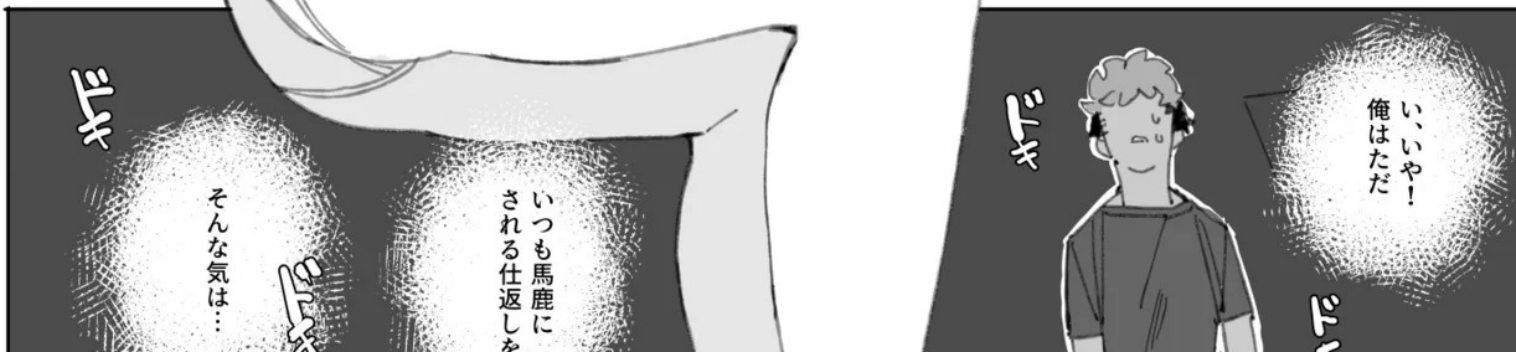
やめ、
なにしてっ



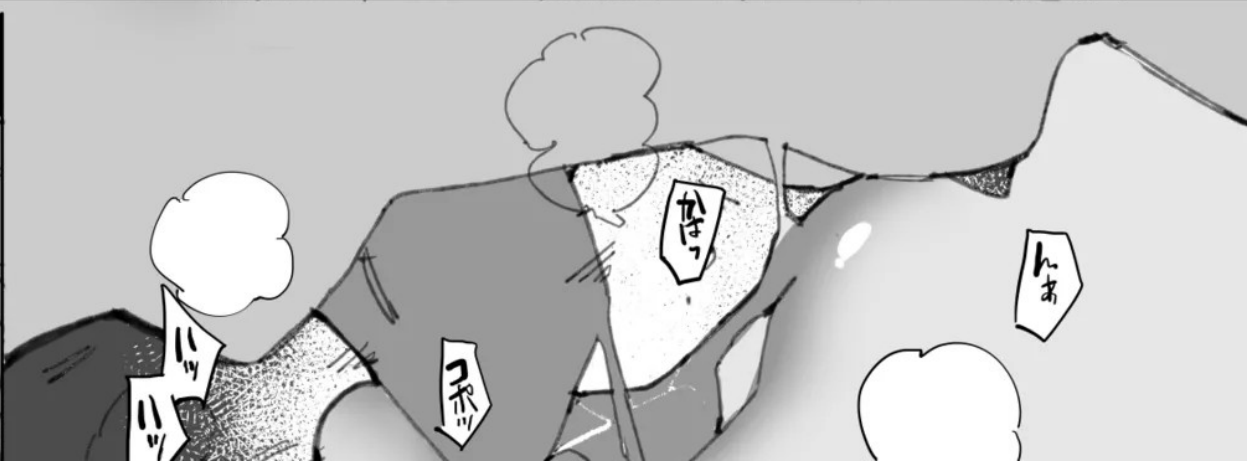
アンタなんか
見せるワケない
でしょが！

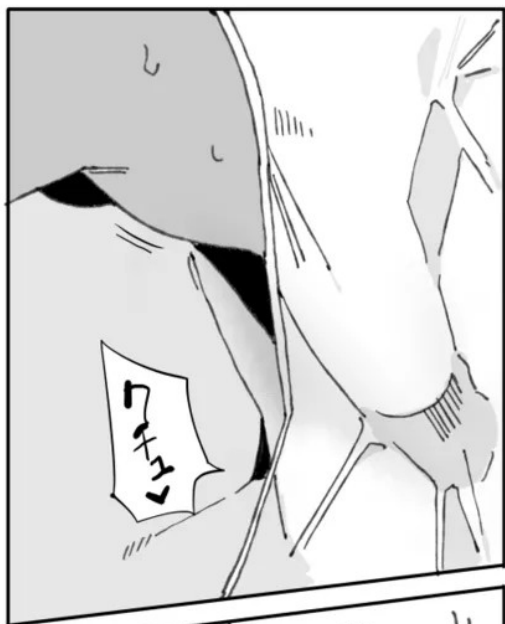
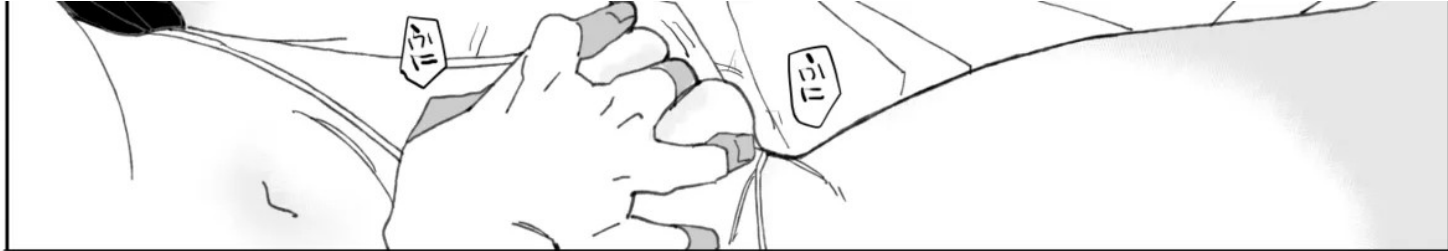
何興奮してんの
きもーい！

こいつ、
毎度毎度…









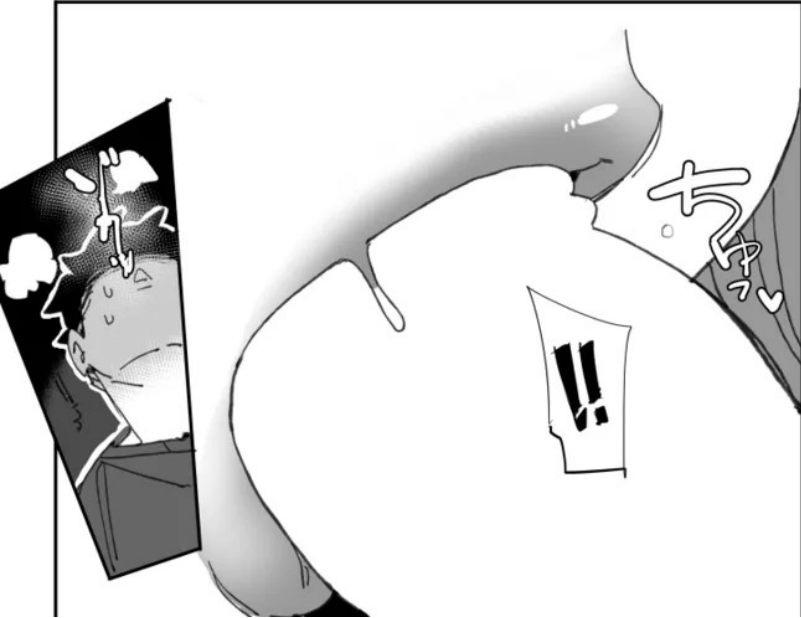


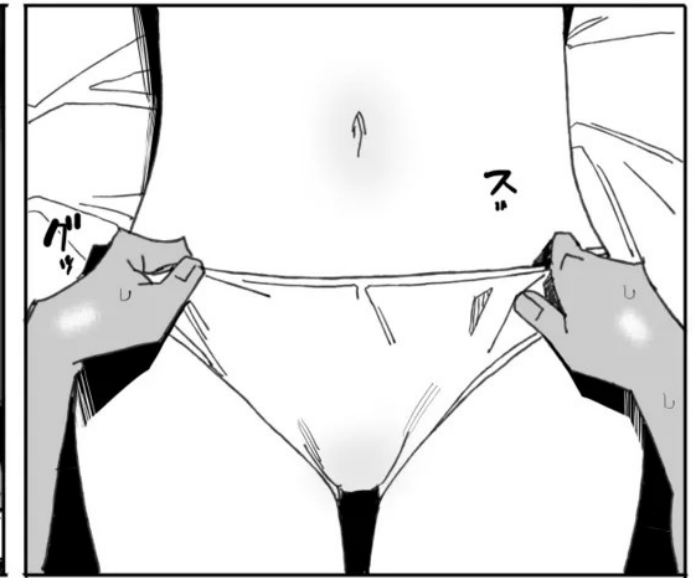
ほら...
その手で兄ちゃん
イカせてみる...

手ちっさいな
こいつ...

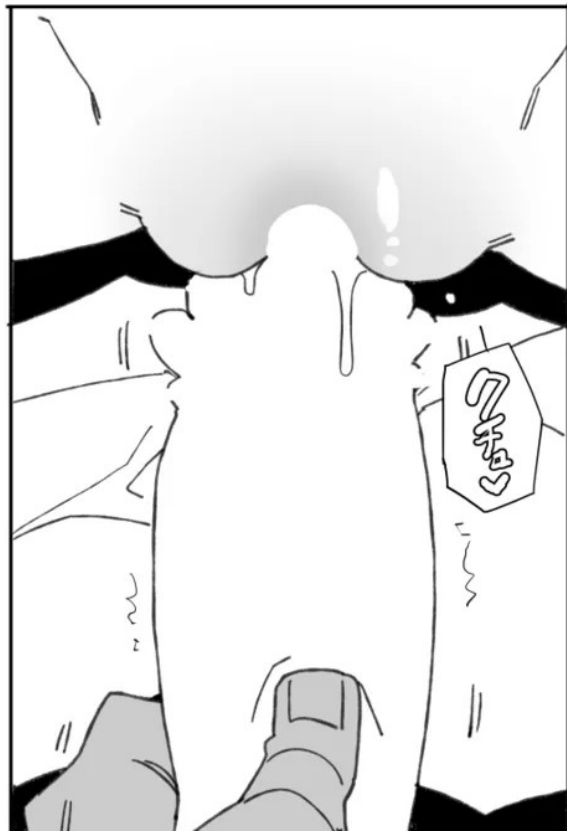


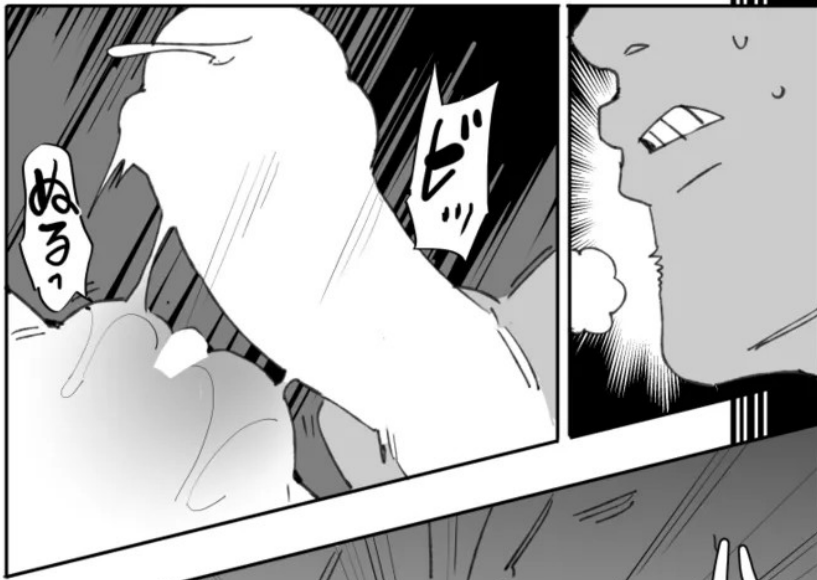
.....
うん













こ、これで…
勘弁して…やる



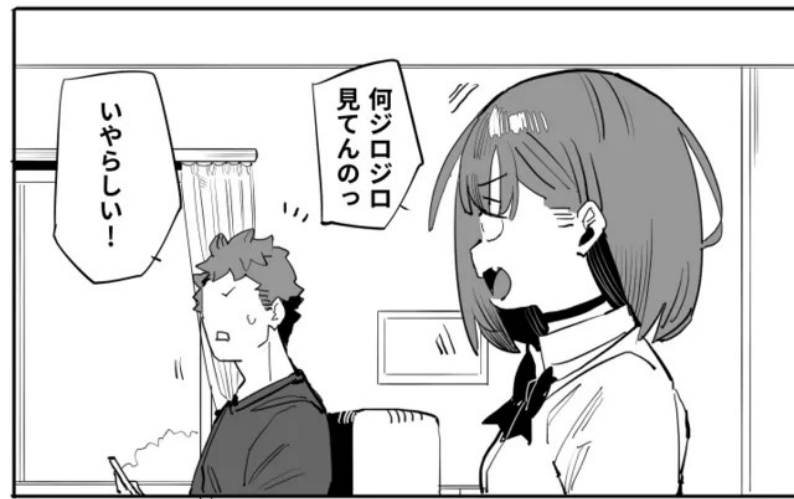
名残惜しい…
ん…駄目だ…

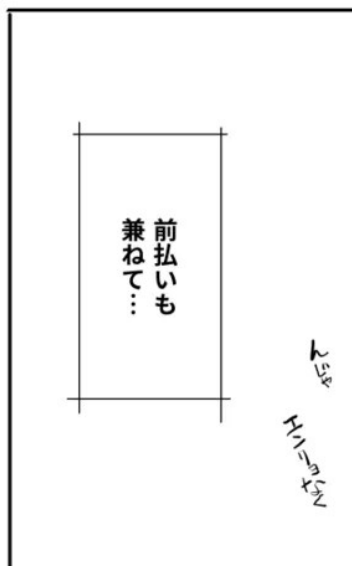
起きたら
この美少女は
いなくなるのか



たぶんもう、
ヤメレナイ







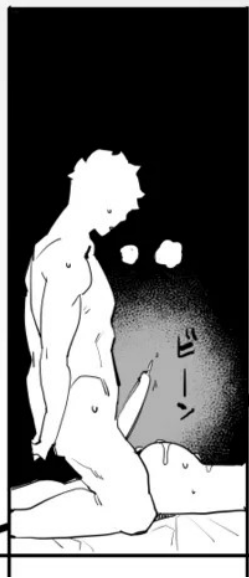
到底割に 合わない だろうけど

お詫びの品だ

あれから
毎晩のように
妹の体を弄んでいた

生意気な妹の無防備な姿へ
自らの欲望を吐き続ける…





このまま
いれたら
どうなる…

トロトロ
つゆだくマ○コに
挿入して……

無防備な体に
好き放題腰を振って

このまま……
気がなだちたら
中出しされまくって

最後には…

ママ
おしよこさず

ガッ

おしよこさず

ガッ





あのさ、
最近すごぶる
調子がいいの

ビュッ...

な、なんだよ
いいこと
じゃんか

アハハハ



なーんか
腑に落ちない...

てかさ
いつにも増して
生気がない
顔してない？

え、あ...

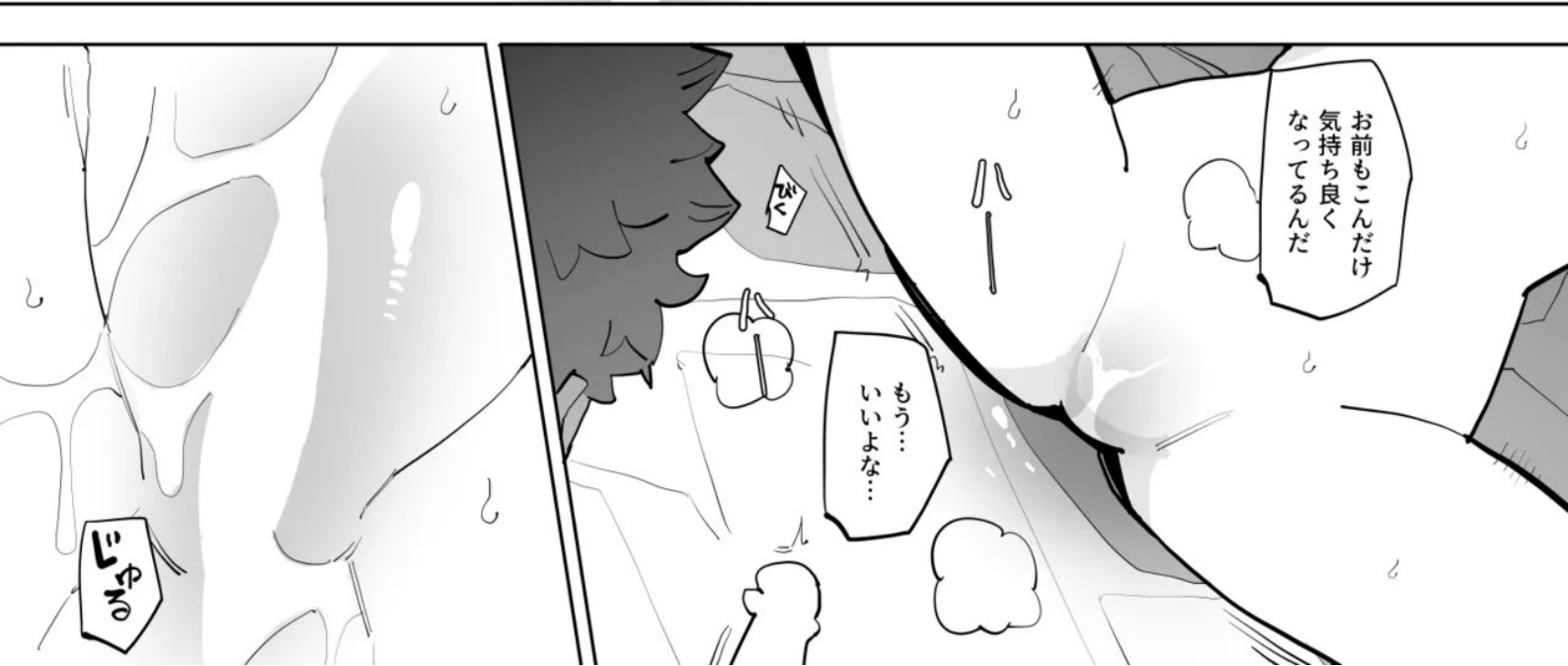


そりゃ...
徹夜続きだし...

射精し
続けてるし...

ドゥン

ムッ



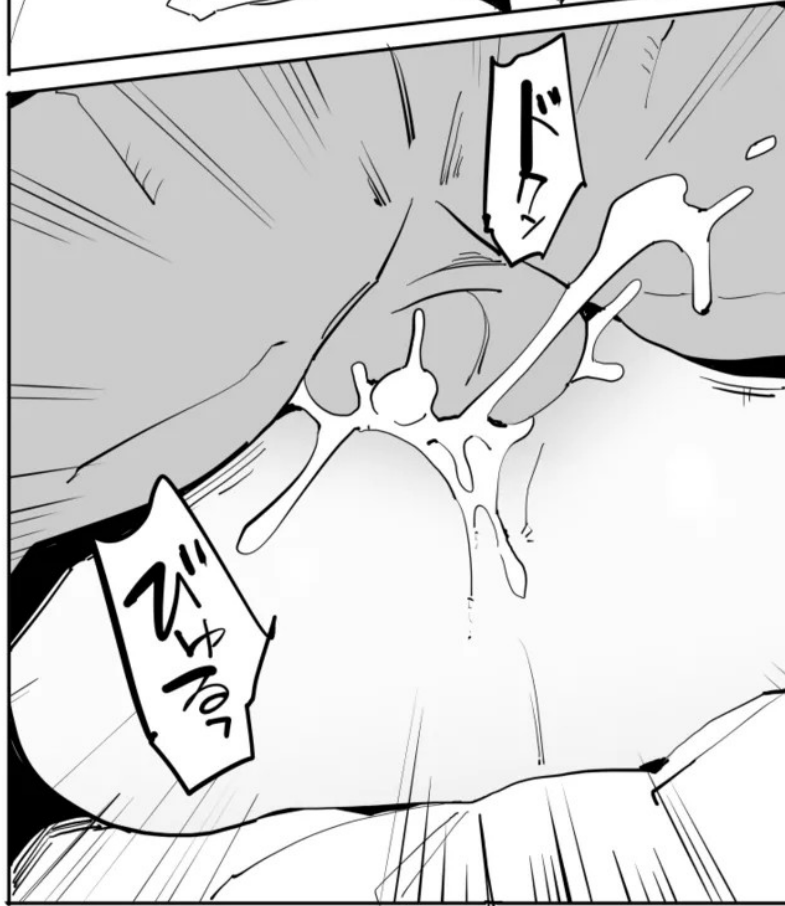




あ、
ますっ

せめて、
優しく
動いッ

ぐっ...



ズン

ズン

ズン



またまた...

やっ
て
し
ま
っ
た...

妹の処
女
奪
っ
て...

お前...

そしてこれでも
起きないのか

ギョッ

兄ちゃんの
奥まで
入ってるんだぞ

ッ

ッ...



グッ

あゝ

あゝ

あゝ

あゝ





れろっ

グホッ

アッ

アッ

ん

アッ

アッ

!!

ッ

アッ

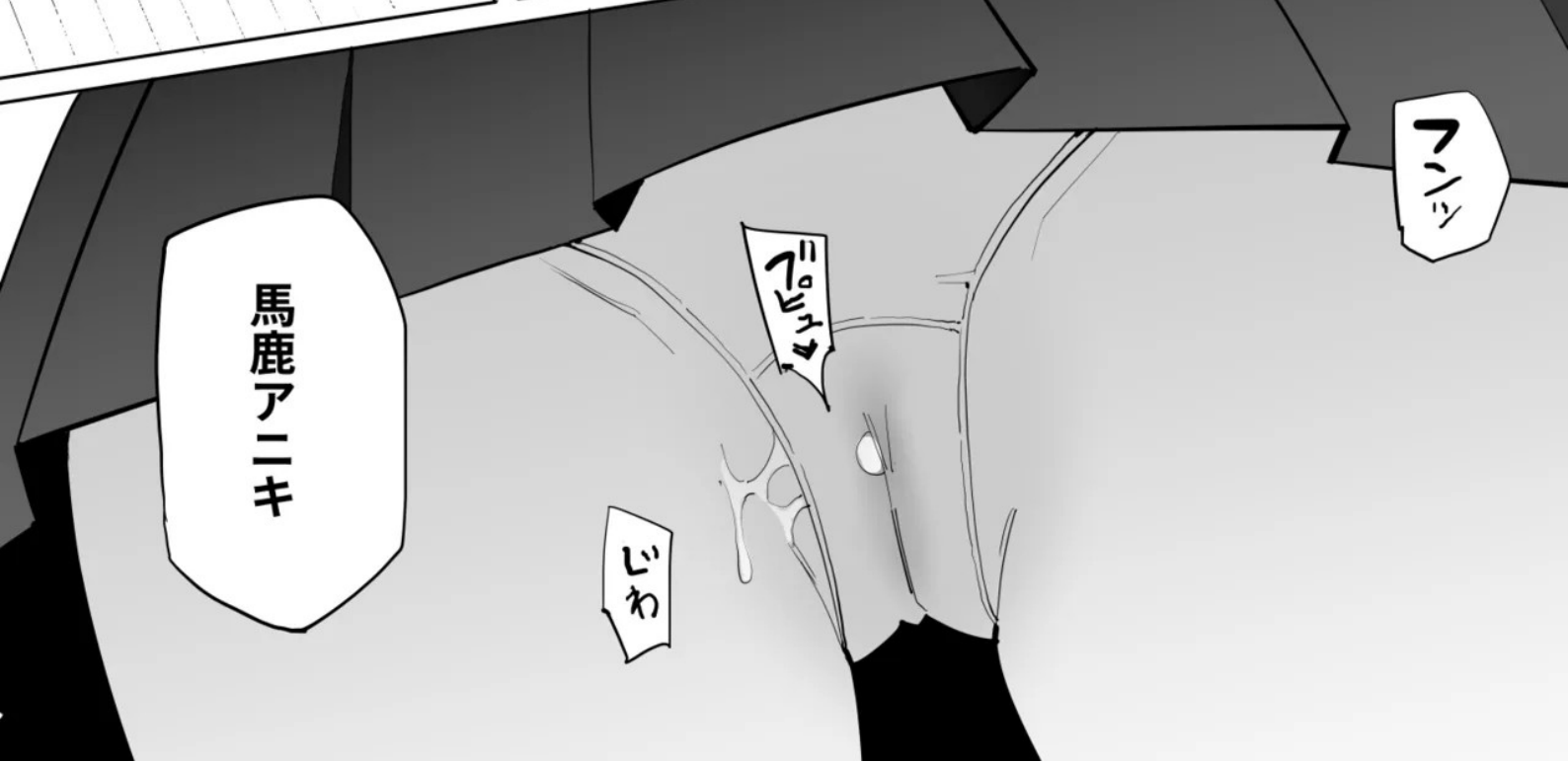
アッ

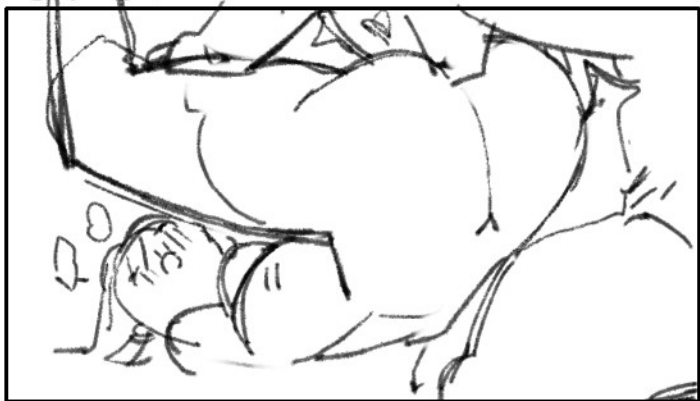
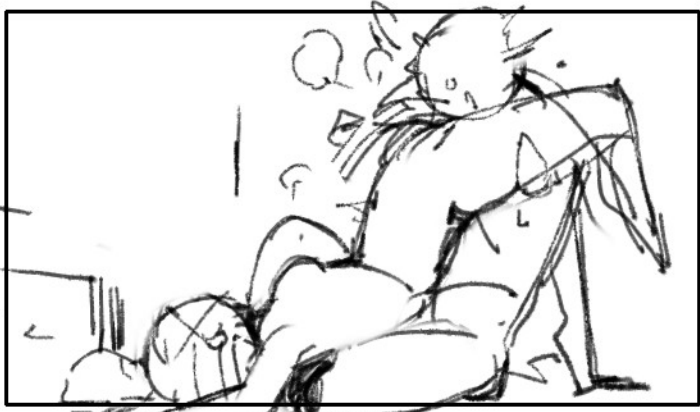
アッ

アッ

ゲゲゲ





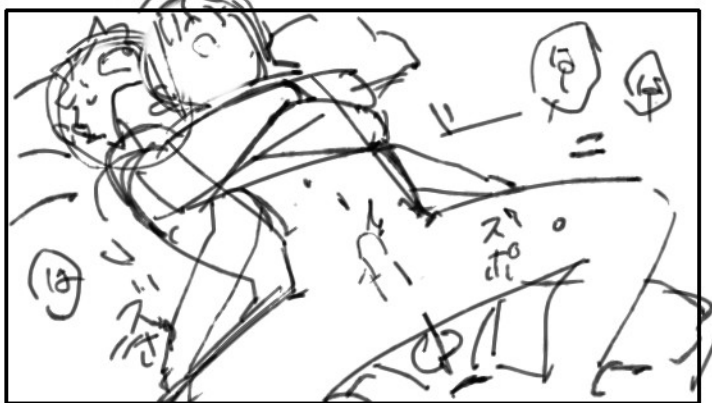
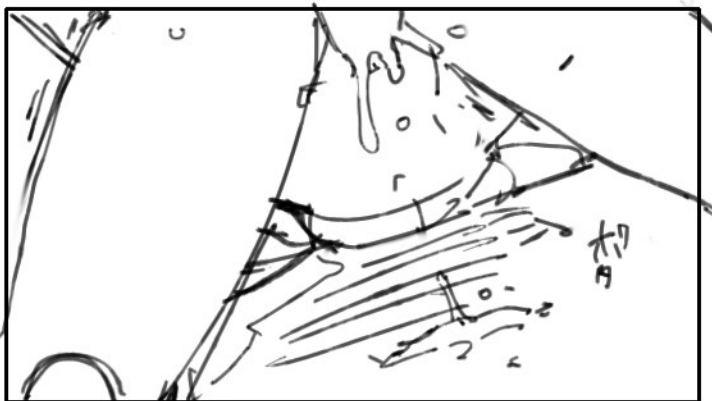
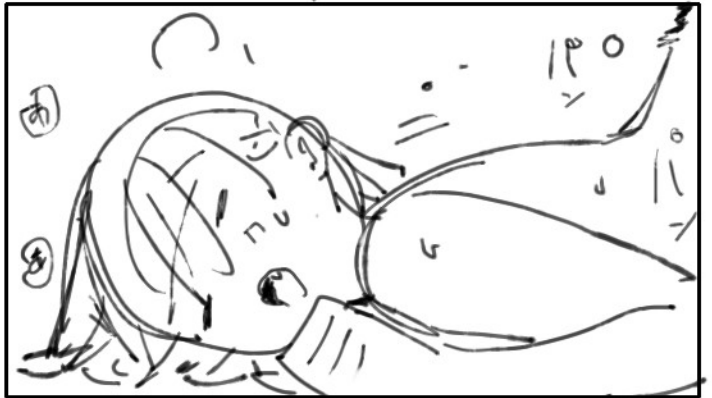
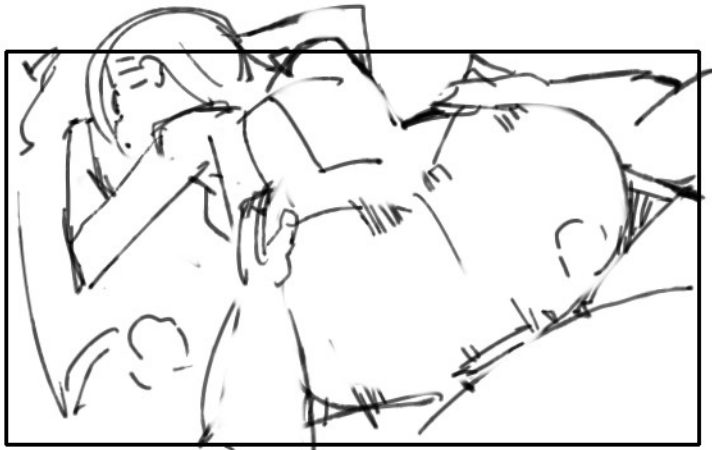


なめろわし



寝ながら
反応する





なーんか
怪しい

急に
ケーキとか
なにや

なんか後ろめたい事でも
あんじゃないの？

き、昨日の
お詫びだ
ほ、ほら
お前の好きな
カステラもあるぞ



ふーん…
まあ、許してやるか

アタシも
鬼じゃないから

これからも
その下僕ムーブ
よろしく頼むわね

ハハハ

それは
前金だ





『眼川姫妹』





「あっ……ん」

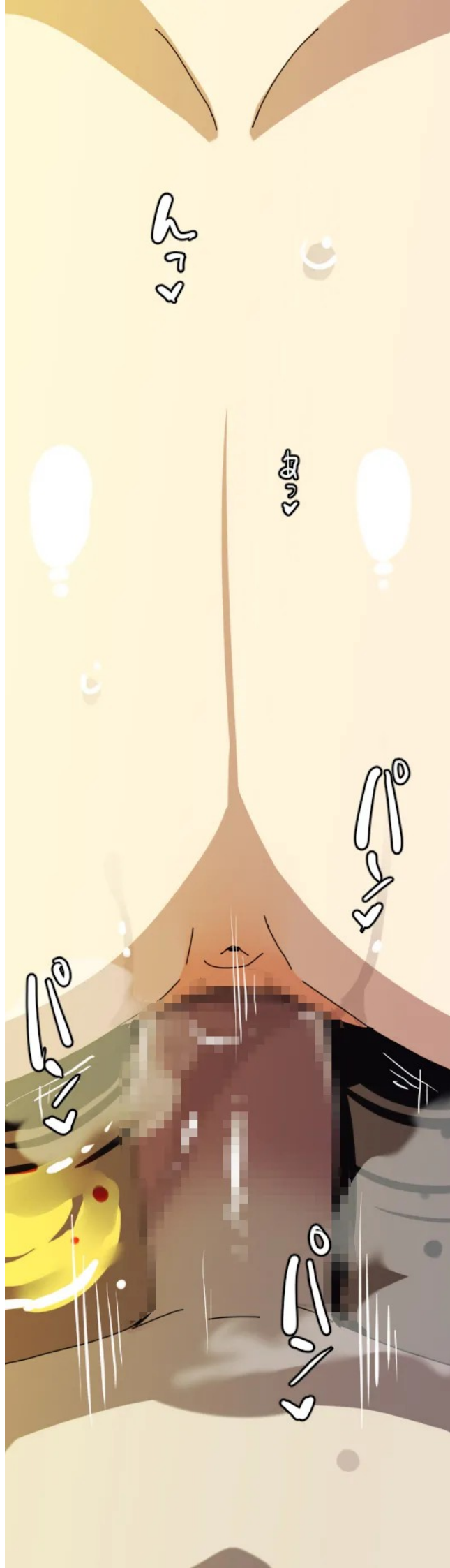
「……声出すなよって?」

「えー?」

「んーまあ、善処しとく」

「お兄ちゃんの方こそ」

「温泉で温まったアタシの中が気持ちよすぎて
オホオホ言わないようにね」









「はあ...はあ...」

「ふー...」

「んっ」

「いい湯だったね、お兄ちゃん♡」

